

# く・ら・そ

# No.4



「く・ら・そ」はこれから北海道で定住先を探す方を応援するニュースレターです。

今号では、〈移住担当者インタビュー〉〈地域おこし協力隊募集情報〉〈空知振興局の4自治体紹介〉をお届けします。

道内の多くの自治体で、独自の移住・定住者支援をおこなっています。右記QRコードから今回ご紹介しているまちの移住定住情報をご覧ください。



美唄市



赤平町



三笠市



栗山町

## 知っておきたい耳寄り情報！

### 赤井川村役場 移住担当の方にお話をうかがいました

赤井川村総務課企画地域振興係 末次 司さん

赤井川村は、その四方を山々に囲まれた「カルデラ」状の地形をしています。秋のよく晴れた早朝には、幻想的な雲海を望める事ができます。

#### —赤井川村の子育て支援について教えてください—

自然豊かな環境でお子さんをのびのび育てたい方におすすめてできます。赤井川村ではいろいろな子育て支援を実施しており、たとえば…

- ・出産後は、村の保健師が様々な健診・相談に応じます
- ・2才からの保育料無料
- ・ベビーシート・チルドシートを貸出無料
- ・小・中学校へ通うお子さんの給食費無料
- ・中学校までのお子さんの医療費無料
- ・修学旅行等の旅費の一部助成
- ・小・中学校へ通うお子さんのキロロスキー場のシーズン券無料
- ・中学2年に、オーストリアへの海外研修が無料 …などです。

#### —高齢の方への支援は？—

高齢の方には、カルデラ温泉が毎日入浴無料で利用いただけます。また、70才以上になると毎年老齢年金を支給します。

#### —そのほか、移住・定住の支援はありますか？—

平成28年度から「移住・定住支援事業」が始まり、住宅を建てる方に300万円の建設資金を支援しています。少し早起きすれば、赤井川村から村外の職場へ通勤可能です。車で余市町まで約18分、小樽市まで約45分、札幌市までは約90分です。

冬は、雪かきが大変というイメージがありますが、雪が多くても楽しい冬のイベントがたくさんあります。また、村内のスキー場でウィンタースポーツも満喫できます。

移住・定住支援事業に関するお問合せ  
TEL 0135-34-6211  
E-mail [suidou1@akaiqawa.com](mailto:suidou1@akaiqawa.com)



## 地域おこし協力隊@空知総合振興局

### ▶地域おこし協力隊とは、そもそも…。

総務省が地域活性化の目玉企画として始めた協力隊も7年が経過し、全国に定着してきました。

この制度は人口減少や高齢化が進む地方において、都市部から人材を受け入れ、仕事をしてもらい、定住・定着をはかるものです。ポイントは最長3年間は収入が保証(200万円/年)され、住居と仕事も基本的には役場が用意します。3年後は自力でその町に自立・定住することが求められることとなります。

### ▶空知地方の現在の募集状況

8月22日現在で協力隊を募集しているのは新十津川町、沼田町、月形町、秩父別町です。各自治体の求める仕事の概要は以下の通りです。

- 新十津川町：A 産業活性化支援(ブランド開発、観光推進)
- B 農業支援

年齢制限：40歳/報酬月額：20万円

- 沼田町：A 農業支援 B 観光振興支援 C 有害鳥獣駆除

年齢制限：40歳/報酬月額：16,6万円

- 月形町：A 月形ホテル勤務 B 観光振興支援

年齢制限：50歳/報酬月額：20万円

- 秩父別町：A 新規就農へむけた研修

年齢制限：40歳(夫婦応募可)

報酬月額：16,6万円

### ▶空知地方の特徴

現状では募集は4自治体ですが、これまでにほぼすべての自治体が募集を行っています。これからも多くの募集が実施される予定で、農業関連の募集が多くなっていますが応募者はそれほど多くないのが現状です。

この地域は夏暑く、冬は雪が多いことで知られています。しかし、野菜などの特産品形成に取り組んでいる熱心な自治体もあり、初めて農業に取り組む方に向けた支援もあります。また、観光関連(観光資源の開発や企画など)で、今後成長する可能性があります。



# くらべてみよう、北海道のまち ～空知総合振興局編～

	市営・町営住宅	公共料金※1	学校数	子育て支援	子ども医療費助成※3	高齢者支援
美唄市	空き家がでたら随時HPで公募。	上水 2,457円 下水 4,998円 国保 95,000～100,000円	小 5 中 4 高 2	保育料のめやす※2 16,500円	入院、通院 未就学児迄 入院・訪問看護 小学校 6年生迄	福祉灯油・福祉除雪 緊急通報システム 夕食宅配サービス 1食 400円
赤平市	毎月、市広報・HPで募集。	上水 2,396円 下水 4,622円 国保 70,000円未満	小 3 中 2 高 0	保育料のめやす※2 8,250円 ・高校生の通学費等の助成	通院、入院の自己負担額 高校生以下	除雪費助成 紙おむつ支給 緊急通報システム
三笠市	空き家がでたら随時、HP・広報紙で募集	上水 2,093円 下水 4,979円 国保 70,000円未満	小 2 中 2 高 1	保育料のめやす※2 16,500円 ・保育所使用料及び幼稚園授業料助成 (みかさ共通商品券) ・紙おむつ交換券	入院、通院の自己負担分全額 未就学児 入院、訪問看護 小学 6年生迄	高齢者の見守りサービス ぬくもり除雪サービス 温泉入浴券交付
栗山町	空き家がでたら随時、HPで募集	上水 2,998円 下水 4,795円 国保 100,000～105,000円	小 1 中 3 高 1	保育料のめやす※2 13,500円 ・子育て応援事業	通院、入院の自己負担全額 (町内) 高校生以下	緊急通報システム 高齢者等除雪サービス 特別冬期生活支援金

※1 北海道HP「北海道内の市町村の財政状況」(平成27年3月31日現在)より。上水は一箇月当たり10㎡使用した場合、下水は一箇月当たり20㎡使用した場合、国民健康保険は被保険者一人当たりの平均年額。

※2 例として、市町村税均等割のみの世帯の3歳児の保育にかかる費用を記載しています。参考：札幌市は8,800円

※3 子ども医療費助成は、子どもの年齢等によって所得制限の有無あり(詳しくは各市町村窓口でご確認ください)

## 美唄市「美しき唄のまち」

大都市圏へのアクセス抜群！自然がいっぱいで札幌までJR(特急)で35分！安全・安心な農産物の宝庫！お米はもちろん、新鮮な野菜が安くておいしい。「お米」は全道第4位、「大豆」は全道第5位、「小麦」は全道第21位の作付面積。住まいが広く、災害が少なく(震度1以上の地震発生回数が驚くほど少ない)のどかな時間を満喫できます。また、広大な土地をもつ美唄市は、物件を安価に入手できます。

## 赤平市「知らない素敵がいっぱい」

かつて石炭産業で栄えた赤平市は、北海道のほぼ中央。炭鉱閉山後、鉱業から工業へ産業構造の転換を図り、現在では農業ともものづくりが盛んなまちです。市内には日本一のズリ山階段など多くの炭鉱遺産が残っており日本の近代化を支えた石炭産業の歴史に触れることができます。都会のような派手さはないけれど四季を通して自然の恵みを感じ、人とのふれあいを大切に、健康で豊かな生活が実現できるまちです。

## 三笠市「北海道開拓135年の歴史を誇るまち」

三笠市は、北海道のほぼ中央に位置しており、豊かな森と湖に恵まれ、道央主要都市に近い良好な環境を持ち、北海道の石炭と鉄道の発祥の地として栄えた歴史あるまちです。現在は、日本ジオパークに認定され、これを活用した取り組み、北海道三笠高等学校の取り組み等のまちづくりを進めており、小中一貫教育やコミュニティスクールの実施・スポーツ環境充実業などの特色ある教育を進めています。

## 栗山町「新しい暮らしを創造するまち」

国蝶オオムラサキの北東限生息地とされる自然豊かな地域で、札幌市や新千歳空港、苫小牧港からそれぞれ車で約1時間の道央圏に距離に位置しています。国道や鉄道が通る交通の拠点として中心市街地が形成され、道内各地からのアクセスの良さが魅力です。基幹産業は農業で水稲や小麦をはじめ豊富な農産物が収穫されています。豊かな農村環境を活かし、北海道の里山(SATOYAMA)の魅力を発信していきます。



発行 特定非営利活動法人 北海道ふるさと回帰支援センター

住所 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74

市民活動プラザ星園 405号室

電話 011-211-0261 FAX 011-211-0271

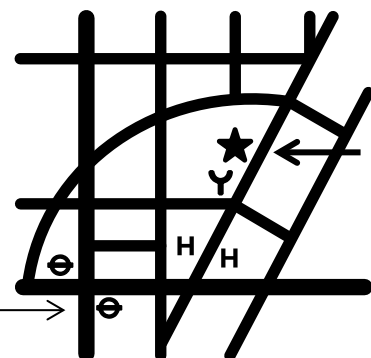
HP <http://www.furusato-kaiki.jp/>

協力 北海道NPO被災者支援ネット

電話 011-552-5900 携帯 080-3230-5900

E-mail [kitanpo@gmail.com](mailto:kitanpo@gmail.com) HP <http://www.npohotweb.com/>

地下鉄南北線  
1・2番出口



市民活動プラザ星園  
(消防署となり)

「く・ら・そ」は「平成28年度年賀寄付金配分事業」の一環として発行しています。